

2021(令和3)年11月10日～11月12日

国際展示場「東京ビッグサイト」(有明)

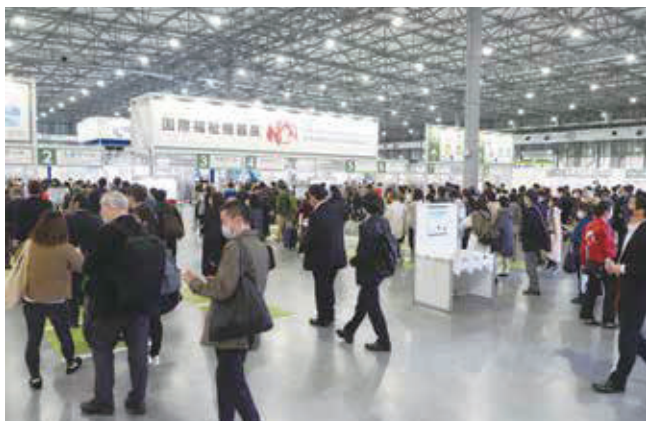
- 1年繰り下げとなった東京オリンピック・パラリンピック競技大会の影響で、東京ビッグサイトが青海エリアに仮設した「青海展示棟」を使用しての開催となった
- 青海展示棟は23,200㎡と出展希望社の意向を受け入れきれない状況となり、実展示会の出展社募集を早期に締め切るなど、例年とは異なる展示環境となった
- 海外企業の出展は激減し、また実展示会来場者数は39,647人と減少したが、福祉機器ならではの見て、聞いて、試してという実展示会開催の必要性への期待が多く寄せられた
- **Web2021(10月11日～12月10日)に204社・団体が出展し、956,912ビューの閲覧を得た**

主催 全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会

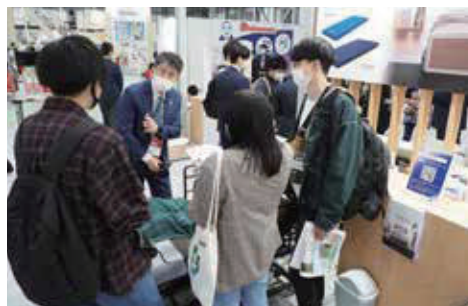
来場者数 39,647人

出展社数 173社：海外4か国7社、国内166社

◆青海展示棟



[第48回 ポスター]



▶ 東京オリンピック2020、パラリンピック開催

国際シンポジウム

## 英国におけるヘルスケア状況と、日本における健康寿命へのアプローチ

英国と日本それぞれの研究者による「ヘルスケア」をテーマとする講義映像をH.C.R.Webサイト上でWeb展覧会期中、公開、4,864ビューの閲覧を得た

- イギリス ジョージ・リースン氏 オックスフォード大学高齢者研究所副所長
- 日本 飯島勝矢氏 東京大学高齢社会総合研究機構機構長・未来ビジョン研究センター教授

## H.C.R. セミナー

### 福祉機器、福祉サービス等利用者・家族セミナー（一般向け）

- |  |   |
|--|---|
| <p><b>A. AI・DX時代の福祉とICT</b><br/>～最新ICTの紹介とその傾向～<br/>巖淵 守氏 早稲田大学人間科学学術院教授</p> <p><b>B. 認知症の人を地域で支える</b><br/>矢吹知之氏<br/>社会福祉法人東北福祉会 認知症介護研究・研修仙台センター研修部長</p> <p><b>C. 障害者の自立と社会参加を検証する</b><br/>野澤和弘氏<br/>植草学院大学副学長・発達教育学部発達支援教育学科</p> | <p><b>D. 誰も排除しない社会へ</b><br/>～ポスト・コロナの新しいセーフティネット～<br/>宮本太郎氏 中央大学法学部教授</p> <p><b>E. 住民主体のまちづくりはいかにしてなされたか</b><br/>～大規模災害からの復興～<br/>小野竹一氏 宮城県東松島市あおい地区会会長</p> |
|--|---|

### 福祉施設・在宅サービス役職員向け

- A. 地域共生社会の実現に向けた地域づくり**  
笹子宗一郎氏 厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課課長
- B. 新型コロナウイルスクラスター発生現場から見たこと ～支援現場で求められる対応～**  
大友達也氏 社会福祉法人あすなろ学園事務局長

### 企業関係者向け

- 福祉機器メーカーと福祉専門職との連携・協働のあり方  
富板 充氏 社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団なごや福祉用具プラザ作業療法士

### 新型コロナウイルス禍 影響調査報告を特別に映像制作

出展社の協力を得て、新型コロナウイルス禍における福祉機器開発販売企業の対応や工夫の実例をインタビューや取材によって報告映像としてまとめ、Webサイト等にて配信

### H.C.R.2021 実展示会来場者への配慮と新型コロナウイルス感染症防止対策

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●分散入場につながる来場者Web登録方法の導入</li> <li>●場内滞留者が密にならないよう、都基準による一定数に調整するための工夫</li> <li>●出展社協力を得て、会場内消毒体制の徹底</li> <li>●看護体制の人員強化と専用室の確保</li> <li>●オープニングは会場入口のモニター映像投影にて主催者挨拶を実施</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●会場入口における来場者検温と手指消毒、マスク着用の徹底</li> <li>●会場内通路幅の十分な確保と、来場者導線の誘導化施工</li> <li>●セミナー会場での参加人数制限と座席距離の確保</li> <li>●食事場所を屋外のみ限定して設置</li> <li>●東京都「感染防止徹底宣言ステッカー」の取得と会場掲示</li> </ul> |
|--|--|